

# 2018 年度 監事所信

監事 早水 大輔 (代表)

監事 橋本 義久 (外部)

監事 平井千寿生 (外部)

1974 年 (昭和 49 年) に行政合併に先駆け「加須市」「騎西町」「大利根町」「北川辺町」の 1 市 3 町に住まう 20 歳から 40 歳までの志を同じくするものが相集い、全国で 575 番目として加須青年会議所が設立されました。その加須青年会議所は、1985 年 (昭和 60 年) に社会的責任の明確化と、主体性の確立を図り、地域の人々の信頼と協力をより一層強固なものにするため、公益公人である「社団法人 加須青年会議所」へと進化をしました。そして、2015 年には公益法人制度改革に伴い、時代を切り拓く変革の能動者として力強い一歩となる運動展開をするため「一般社団法人 加須青年会議所」を設立しました。この 45 年間で加須青年会議所は大きな変化と進化をしてきました。

この 45 年の間で「JC しか無かった時代から JC もある時代」と言われるようになってきました。確かにこの地域には数多くの団体が存在しており、それぞれの理念を持って活動をしていると思います。しかし、この地域に多くの運動を興してきたのは紛れもなく我々加須青年会議所だと自負しております。「このまちから JC が無くなったら、このまちは困りますか？」この言葉のある先輩から問いかけられた時、衝撃が走ると同時に間違いなく必要不可欠な団体であると確信しました。加須青年会議所設立当初は 70 数名もいた時代から、45 年の時を経て 10 数名まで減少してしまいました。しかし、人数は減少しえども、「絆溢れる明るい未来の実現は、我々加須青年会議所が成し遂げる」と自身を持ってこれからも運動展開をしてゆきましょう。その絆溢れる明るい未来の実現のために 20 歳から 40 歳までの志を同じくする青年を一人でも多く発掘し、会員拡大に取り組んでゆきましょう。その為に監事一同は、これまでの知識と経験を元にメンバーひとり一人と向き合いながら、この加須青年会議所全体に目を向け、メンバーの意識改革と組織活性化を図るべく「新入会員オリエンテーション」と「監査会」を開催してまいります。更なる高みを目指し、45 年間の集大成として「英知」と「勇気」と「情熱」をもって誇り高き JAYCEE として、2018 年度渡邊和浩理事長を筆頭にこの埼玉から日本を代表する加須青年会議所へと導いてゆきます。

## 【事業計画】

7 月 26 日 (木) 中間監査会

12 月 22 日 (土) 最終監査会

都度開催 新入会員オリエンテーション